

平成27年度 学校評価

学校運営委員会

学校教育目標

1. 真理と学問を愛し、豊かな知性に基づいて正義と道徳とを重んずる精神を育成する。
2. 清純高潔な品性と豊かな趣味とを育成する。
3. 自分を理解し愛するとともに、自然及び他人に対する深い理解と愛情とを養う。
4. 勤労の価値を自覚し、積極的に活動する人間育成に努める。
5. 健康な身体と明朗で寛容な態度を養い、何事にも全力を尽くせる人間形成に努める。

中・長期的目標

1. 基礎学力の定着を重視し、多様な進路希望の実現を目指す。
2. 基本的な生活習慣を確立し、社会の一員としての自覚をもたせる。
3. 特別活動を通して、心身の調和を目指す。
4. 保護者・地域に開かれた学校作りを進める。

本年度の重点目標

1. 授業を充実させ、生徒の学習習慣の確立と進路実現を目指す。
2. 規範意識と自他を敬愛する心を育て、安全で安心な学校づくりを目指す。
3. クラブ・生徒会活動の充実と切磋琢磨する校風の醸成を目指す。
4. 保護者・同窓会・地域などと連携・協働し、開かれた学校づくりを目指す。

評価項目	評価の観点
1-1 授業の充実	a 授業に集中できる環境を整えることができたか。 b 授業評価をもとに、生徒の学習意欲を喚起するべく授業改善に努めたか。
1-2 学習習慣の確立	a 週末課題等を活用し、生徒の自主的な学習を促すことができたか。 b 補習や考査前学習集中週間等により学習時間と学習環境を保障することができたか。
1-3 キャリア教育の充実	a 各学年に応じた進路意識を高める取り組みを実施することができたか。 b 就業体験活動への参加を促すことができたか。
1-4 多様な進路希望への対応の充実	a 教育課程、学習指導、教材選択など様々な角度から多様な進路希望への対応を検討できたか。 b 多様な進路選択に対応するため、生徒個別の指導を徹底できたか。
2-1 生徒の規範意識の向上	a ネット上のトラブルやいじめ等の防止のために啓発できたか。また、諸問題を早期発見するために、面接週間を活用するなど日常的に生徒理解に努めることができたか。 b 交通安全や交通マナー向上の意識を啓発できたか。 c 携帯・スマホの授業中の扱いについて適切に指導できたか。
2-2 身だしなみの改善	a 身だしなみ(頭髪、ピアス、サンダル登校等)を中心に日常的に指導できたか。
2-3 清掃の徹底と、環境・衛生面の向上	a 清掃の徹底を図り、美化に努めることができたか。 b 校内環境に気を配り、改善できたか。
3-1 クラブ活動の充実	a クラブへの加入を積極的に促すことができたか。 b クラブ活動の充実に努めることができたか。 c 部室、使用施設の適正な使用を促せたか。
3-2 生徒会活動の充実	a 日常の委員会活動を充実させることができたか。 b 対外的な活動、ボランティア活動等を通して、生徒会活動の充実をはかることができたか。
4-1 広報活動の充実	a 学校・学年・クラス等、それぞれの立場から地域や保護者・同窓会への情報発信ができたか。